

イチロ通信

TSUKADA
ICHIRO
INFORMATION

●ホームページ <http://www.t-ichiro.net> ●E-メール t-ichiro@au.wakwak.com

ICHIRO HEADLINES

創刊号
VOL 1
2005.3



塚田一郎

プロフィール

昭和38年 12月27日生
新潟小学校、寄居中学校、国学院高校を経て
昭和62年 中央大学法学部法律学科を卒業
平成2年 米国ボストン大学大学院国際関係学科修士課程修了
帰国してさくら銀行(現三井住友銀行)に入行
平成12年 同行を退職し、衆議院議員
麻生太郎(現総務大臣)秘書
平成16年 参議院議員新潟選挙区選挙に出馬するも惜敗
現在 自由民主党新潟県第一支部 支部長として活動中

創刊にあたって・・・

昨年、7・13水害、中越地震など
の大きな被害により、被災地の皆さん
には大変ご苦労の多い年だったと思ひ
ます。被害に遭われた多くの方々には
心よりお見舞い申し上げます。皆さん
には、一日も早くこの困難から立ち上
がり、希望をもって復旧・復興に取り組
んでいただけるように、私も全力をあ
げてお手伝いして参ります。
今年、戦後60年目の節目の年です。
現在の日本は先人たちのたゆまぬ努力
で世界第二位の経済大国へと発展しま
した。でも私たちの今の暮らしは本当
に安心・安全だと言えるのでしょうか？

この国の伝統と文化、そして愛国心は
どこへ行ってしまったのでしょうか？
日常的に起こる多くの社会問題を見る
たびに、私にはこれらの疑問が湧いて
きます。今こそ我々はこの国の原点を
もう一度見直す時ではないでしょうか。
北朝鮮による拉致問題であらわにな
った我が国の安全保障の脆弱さ。少子
高齢化社会への進展に伴う産業構造の
変化と社会保障制度の問題。三位一体
改革に見られる大都市と地方の格差の
拡大。まさに、戦後六十年間に築き上
げた日本の社会・経済システムは限界に
達した感があります。しかし、ただ待

ているだけでは事態は改善しません。
私たちはこの歴史的な大試練に積極果
敢に立ち向かい克服していかなくれ
ばなりません。今こそ、我が国の政治は
大きく変換し、この難局に挑むべきです。
私、塚田一郎は、そのために皆さんの
お力をお借りして新たな戦いに挑む決
意を致しました。イチロー通信は私と、
私を応援して頂いている応援団の声を
皆さんにお届けするためのものです。
皆様のより一層のご理解とご支援を
賜りますようお願い申し上げます。

イチロー会 会長紹介



新潟イチロー会会長
馬場 吉衛

新潟 NIIGATA

立春が近づき過ぎたのに、寒風降雪の日々で冬への
逆走である。特に中越被災者各位の心情を思うとやり
切れない。
天災は人力では如何ともし難い。しかし政治は国民
の思考、意志、判断でいかようにも変革し期待できる。
二十一世紀の日本国は、何を目指しどんな進路をた
どるのか。国会での政治家の論争を聞くにつけても具
体像が見えてこない。内外ともに多難。そんな中、幼少
より政治家を夢に見てその夢を大志に上昇させた若
者がいた。日本国を愛し新潟市を愛すること、誰にも負
けない政治的信念と、しなやかな思考力を持つ男、そ
の名は、塚田一郎。早速我等は、一郎君をサポートす
る集いをつくった。イチロー会である。

しかし、残念なことに昨年の参院選で苦汁をなめ
た。体中の血が逆流する悔しさであったが、一郎君は
その悔恨の情を一片も表に出さず、我等の前で凛たる
態度で深く頭を下げ、私の不徳のため...と述べた。
我等サポートはその態度に感動した。それから...
我等、イチロー会は再度立ち上がった。イチロー
会」の諸氏よ、彼の大志を我等の大志として闘おうで
はないか。
一郎君の御尊父十一郎氏の逆境には根を張れ！
と天上から叱咤の音が聞こえてくる。
新生、イチロー会の新たな出発である。大きな大き
なスクラムの輪を組もつてはないか。



長岡イチロー会会長
澤 秀一郎

長岡 NAGAOKA

昨年は選挙、洪水、地震と本当に大変な年
でありました。しかしそんな中でもイチロ
ー君を支援する仲間には、困難にもめげず、
たくましく再び立ち上がり、明るく前を向
いて歩いている人が多くいます。自分のこ
とはそっちのけで、ふるさとを復活させる
ため、人々のため、日夜努力を重ねています。
大変とは大きく変わることであり、その
経験は必ず役立つものと信じます。そのパ
ワーを結集して、塚田一郎君にはいつか大
和魂を持った政治家として活躍してほし
いと願っております。



東京イチロー会会長
下村 慶一

東京 TOKYO

東一、東京イチロー会は塚田一郎さん
と同年代の東京近郊の若手事業家を中心
に組織された応援団です。明日の日本を考
え、次世代の政治、経済をより良いものにして
いく為に議論し、彼の政治活動を支援する
会として活動しております。
ビジネスの世界でも多くの若手企業家が
活躍しております。政治の世界にも一
郎さんのような国際性があり、実際の経済にも
強い若手政治家が必要です。我々も全面的
に一郎さんを応援します。

応援メッセージ



新潟市在住 久保 厚子さん

過去の日本の歴史において、正当とみなされてきた「日
本システム」そのものが必ずしも正当と云えない現在の
日本において、我々は「生きる意味」「存在する意味」
を考えなければならぬ。守っていくべき鋼鉄の「日本
の魂」と「現実的妥協」とを弁証法的に解決して生き
て行かなければならぬ。そして我々の熱い情熱は「無
限の可能性」を秘めているという事実を忘れてはならない。その「情熱」こそ
次代の国づくりにおいて眠らせてはならないのである。次代を担う政治家塚
田一郎に我々の未来を託し心から応援する。

弥彦村在住 高倉 榮さん



政治に興味があった訳ではなかったのですが、一昨年
の同窓会で政治家を目指すイチロー君に会いました。
明るく誠実でパワーを感じ、縁あって選挙のボラン
ティアを手伝わせて頂きました。この男こそが新潟を愛し新
潟を変えて新しい風を吹かせてくれる人だと感じました。
政治の世界に若い力・考え・行動力が必要だと思ひます。
それに若さあるイチロー君を何とか国会に送り新しい風を吹かせてもら
う為に私たちも一つとなりイチロー君を応援しましょう！そして力を発揮して
もらいましょう！私たちも応援するぞ！頑張れイチロー！フレフレイチロー！

新潟市在住 久保 厚子さん

■イチロー会入会のご案内
イチロー会では現在会員を募集中です。塚田一郎を応援
したい！一緒に新潟を変えたい！！新潟をもっと盛り上げたい！！
そんな方々の入会を心待ちにしています。お問い合わせは
下記までご連絡下さい。
■お問い合わせ [塚田一郎事務所] (自由民主党新潟県第一支部)
〒951-8161 新潟市関屋松波町3丁目170番地1ヴィラ松波103
TEL.025-230-6716 FAX.025-230-6718
ホームページ <http://www.t-ichiro.net>
E-メール t-ichiro@au.wakwak.com
■イチロー通信 発行：塚田一郎事務所
後援会内部資料

イチロー会活動報告

イチロー会有志で集めた募金は、中越地震災害義援
金として上村県議会副議長に手渡されました。

イチロー会本年度活動予定

(どなたでも気軽に参加できる会です)

- ボランティア活動 勉強会
- ボリング大会
- ゴルフコンペ
- 国会見学ツアー
- 忘年会クリスマスパーティー

新潟イチロー会総会のご案内
日時：4月6日(水)18時30分
会場：ホテルオークラ新潟